

道井総領事による FOS 交流会開会挨拶

今回の FOS 交流会は在ボストン日本国総領事館の道井緑一郎総領事による開会挨拶から始まった。挨拶の前半部分はボストンとその周辺のニューイングランド地方についてプレゼンテーション形式で紹介していただいた。ニューイングランド地方はアメリカでも有数の学術機関が集中している地方であることから、総領事館でも日米間の研究交流の促進、および現地で活動する日本人研究者の交流を深める手助けをしたいと話されていた。挨拶の後半では日本を取り巻く国際情勢とアメリカにおける日本のプレゼンスについて解説していただいた。国際社会における日本の存在感が相対的に低下している中で、米国での日本の存在感をどのように維持するのかというのが一つの大きな課題である。

道井総領事には開会挨拶の他に FOS 奨学生の研究発表やボートクルーズにも参加していただいた。また交流会後の月曜日にはボストンに残っていた FOS 奨学生を晚餐会に招いてくださるなど最後まで総領事と有意義な交流を楽しむことができた。

(田口厚志 記)

